

## 高齢者インフルエンザの予防接種を受ける方へ

### インフルエンザとは

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することによって起こります。インフルエンザにかかった人が、咳やくしゃみなどをすることにより、ウイルスが空気中に広がり、それを吸い込むことによって感染します。インフルエンザの流行は、通常、初冬から春先に見られますが、時には春期や夏期にも見られます。典型的なインフルエンザの症状は、突然の高熱、頭痛、関節痛、筋肉痛などで、のどの痛み、咳、鼻水なども見られます。普通のカゼに比べて、全身症状の強いのが特徴です。気管支炎や肺炎などを合併し、重症化することが多いのもインフルエンザの特徴です。流行が始まると、短期間に子どもや高齢者まで膨大な数の人を巻き込み、高齢者や慢性疾患患者で、死亡率が普段より高くなるという点でも普通のカゼとは異なります。

### インフルエンザの予防

- \* 流行前に予防接種を受けましょう。
- \* 感染の予防のために、人ごみは避けましょう。
- \* 日頃から十分な栄養や休養をとるようにしましょう。
- \* 室内では加湿器などを使って加湿しましょう。(空気の乾燥を避けましょう)
- \* 外出時のマスクや帰宅時のうがい、手洗いをしましょう。

### インフルエンザ予防接種の有効性

高齢者の発病防止や、特に重傷化防止に有効であることが確認されています。予防接種を受けてから、インフルエンザに対する抵抗力がつくまでに2週間程かかり、その効果が十分に持続する期間は、約5ヶ月間とされています。毎年インフルエンザが流行する前の12月中旬までに接種を受けておくことが必要です。1シーズン1回の予防接種で効果があります。

### インフルエンザ予防接種の副反応

予防接種後の注射あとが、赤くなったり、はれたり、痛んだりすることがあります。また、わずかながら熱がでたり、寒気がしたり、頭痛、全身のだるさを感じることもありますが、いずれも通常2～3日のうちに直ります。また、接種後数日から2週間以内に発熱、頭痛、運動障害、意識障害や非常にまれですが、ショックやじんましん、呼吸困難やけいれんなどの重い症状を起こすことがありますので、繰り返す嘔吐、顔色の悪さ、低血圧、高熱などの症状が現れたら、自分で判断せずに、必ず医師(医療機関)の診察を受けてください。これらの症状は、接種後の副反応によって起こる場合と、たまたま他の病気が重なって起こる場合があります。

### 予防接種対象者など

予防接種対象者は、田川市郡に住所がある65歳以上の方、および60歳以上65歳未満の心臓や腎臓、呼吸器に重い障害のある方(身体障害者手帳1級程度)です。ご本人が接種を希望される場合にのみ予防接種を行います。意思確認ができなかった場合は、予防接種法に基づく接種はできません。